



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 嵐 繁雄
幹事 林 毅彦
SAA 鈴木 正人
会報小委員長 遠藤 洵

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

第 2875 回 例会 令和 3 年 10 月 13 日 (水・雨)

2021 - 22 年国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

ゲスト
磐城農業高等学校
校長 五ノ井平吉 様
クラブフォーラム
(公式訪問リハーサル)

ロータリーソング 我等の生業
— 今月は経済と地域社会の
発展 / 米山月間です —
ロータリーの行動規範
高橋伸安 会員



◎会長挨拶—嵐 繁雄会長

皆さん、こんにちは。昨日のコロナ感染は福島県内は0人ということで収束へ向かっているようです。2週間続けて例会も開催することが出来て嬉しく思っています。今後も状況を見ながら考えて行きたいと思えます。政治は明日衆議院を解散するようになっているようですが、今月31日投開票になっていますので政権選挙ということになっています。福島県全第5区は与野党の一騎打になりそうです。スポーツではサッカーが最後に逆転し次に繋がったようです。それでは本日のお客様をご紹介致します。磐城農業高等学校の五ノ井平吉校長先生です。今日はインターアクトクラブの活動資金をお渡ししたいと思います。また、後程ガバナー公式訪問リハーサルも行いますので宜しくお願い致します。

◎幹事報告—林 毅彦幹事

・ロータリー財団よりポール・ハリス・フェローが高橋会員と飯村会員へ届いています。
・いわき小名浜ロータリークラブより年次計画書が届いています。

◎インターアクトクラブ活動資金贈呈

先程嵐会長よりお話がありました通り、磐城農業高校インターアクトクラブへ活動資金を贈呈したいと思います。五ノ井校長先生、嵐会長前の方へどうぞ。



皆さん、こんにちは。磐城農業高校の校長を務めております五ノ井平吉と申します。日頃から磐城農業高校インターアクトクラブに対し多大なるご支援、ご指導を賜わり学校を代表して厚く御礼申し上げます。

す。またこの度はこの様な多額の資金を頂戴し重ねて御礼申し上げます。さらには先月9月30日に勿来ロータリークラブ設立60周年記念ということで、高額ノートパソコンを頂戴致しました。インターアクトクラブの活動を通じて生徒に奉仕の精神に満ちた心豊かな人間になるよう指導し送り出して行くことをお約束致します。

◎ポール・ハリス・フェロー贈呈

ポール・ハリス・フェローの贈呈を行います。高橋会員、飯村会員、嵐会長よりお渡し致しますので、前の方へどうぞ。おめでとうございます。



◎各委員会報告

◇出席委員会—鈴木修一郎小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお本日は出席奨励賞をお渡ししたいと思います。渡邊公平パストガバナー、嵐会長、川口会員、高萩会員前の方へどうぞ。おめでとうございます。



◇スマイルボックス委員会—小澤啓一委員長

・磐城農業高校五ノ井校長先生の来訪を歓迎して。嵐会長、星会長エレクト、林幹事、吉野副幹事、

小澤、鈴木(雅)、高橋、高萩、木幡、渡邊公平パストガバナー、木村(博)、川口、富澤、鈴木(敏)柏原、白井、越田和、大平、荒川、鈴木各会員・本日早退ごめんなさい。 齊藤副会長
・出席奨励賞ありがとうございました。
嵐会長、渡邊公平パストガバナー、高萩、川口各会員

◎クラブフォーラム (ガバナー公式訪問リハーサル)

☆SAA SAA 鈴木正人
国内で最初に新型コロナウイルスの患者が報告(2020年1月16日)されてから1年半が経過しようとしています。この間、新型コロナウイルス感染症拡散は第3波、第4波、第5波に見舞われ、恐怖と隣り合わせの社会生活を強いられております。この様な状況下、「新型コロナウイルス感染状況判断の指標」ステージの状況に応じてハイブリット会議を実施して参ります。ロータリークラブとしての品格を保ち、気品と風紀を守り、秩序正しい例会を目指します。

☆クラブ第一委員会 委員長 星 行夫

地区ガバナーの運営方針、活動目標及び当クラブ会長方針に従って会員増強、例会の活性化、公共イメージのアップを委員会の主な活動目標とする。

☆職業分類委員会 小委員長 木幡智清

前年度の職業分類表を参考に検討し未充填を充填する。

☆会員選考増強委員会 小委員長 高萩勝利

いわき勿来ロータリークラブ会長方針に沿って会員増強を目指す。

☆ロータリー情報・戦略計画委員会 小委員長 越田和俣充

会員に特典義務を知らせると共にロータリーの歴史、その活動範囲を理解させる。

☆クラブ奉仕第二委員会 委員長 齊藤 隆

本年度、国際ロータリーのテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」の基本理念に基づき、コロナ問題がいまだに収束せず苦難の日が続いているが、各委員会は自らの方針・行動計画となる様、議論を深めて活力あるロータリー活動を実践する。

☆出席委員会 小委員長 鈴木修一郎

コロナ感染予防対策として密を避けるために、昨年度よりハイブリット会議 (Zoom 会議と会場参加) を実施しています。本年度も感染状況によってはハイブリット会議となる中、出席率の向上に努め、相互の理解を促進するために各種催しへの積極的な参加やメイキャップを働きかける。

☆プログラム委員会 委員 鈴木修一郎

ロータリー活動において最も重要な例会を、会長方針の下各委員会活動内容を考慮し、会員のためになる魅力ある楽しい企画運営に努める。

☆クラブ会報委員会 小委員長 遠藤 洵

例会ごとに写真撮影や録音など例会内容の記録を行い、内容をまとめた会報を発行する。

☆雑誌広報委員会 委員 大平伸人

ロータリー活動を広報する機会を選定し、ロータリークラブの公共イメージと認知度を向上させる。

☆スマイルボックス委員会 小委員長 小澤啓一

会員の皆様やご家族、職場などでの慶び事や、お

祝い事等を通し、会員皆様の善意と奉仕の精神で浄財の提供をお願いし親睦活動や社会奉仕、国際奉仕の諸活動に役立てて参ります。

☆親睦活動委員会 小委員長 柏原達之
会員同士の親睦の向上と会員家族や新入会員との友好理解を深めることが出来る活動を行います。

☆職業奉仕委員会 委員 鈴木敏広

本年度は当クラブ創立60周年記念事業が計画されております。当委員会は当該事業を成功裏に導くためにも、この機会を契機と捉え「正直かつ品位ある方法で職業を通して社会に貢献する」というロータリークラブの精神を率先垂範し、地域社会に貢献できるように努力いたします。

☆社会奉仕委員会 委員長 川口登志雄

前年度のR Iテーマでもある「奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために」とあるように社会奉仕活動は、ロータリー活動のなかでも最も重要な活動と認識のもとに、思いやりの心を持ち、他人や社会に尽くすことを念頭に地域社会のニーズを的確に捉え地域社会に対する奉仕とPRを心掛けて活動します。更に地域関係機関とも連携して効果ある活動を行います。

☆環境保全委員会 吉野彰芳副幹事

環境保安の理解と自然保護の大切さを認識し、奉仕を実施する機会として、植樹運動や公共施設公園等の清掃奉仕作業を、社会奉仕委員会と協力し活動に努める。

☆国際奉仕委員会 委員長 鈴木敏広

国際奉仕委員会活動の理解を深めるための活動、国際化に伴う世の中の変化について、より理解を深め行動する。

☆青少年奉仕委員会 委員長 木村博昌

青少年の社会に対する奉仕活動の認識を深めると共に、磐城農業高校インターアクトクラブの育成と活動を支援する。さらにロータリークラブとして青少年の健全な育成と活動に積極的に参加する。

☆ロータリー財団委員会 委員 柏原達之

ロータリー財団活動方針に対する理解を促進し、財団プログラムへの参加と地区財団寄付目標達成に努める。

☆米山記念奨学会委員会 吉野彰芳副幹事

公益社団法人ロータリー米山記念奨学会委員会は、日本のロータリー共同で運営する民間奨学団体。日本で学ぶ外国人留学生を支援。国際ロータリーから認められた日本の全34地区合同による日本のロータリー独自の事業。

☆会計委員会 会計 吉野彰芳副幹事

年度予算計画に基づき適正かつ円滑な予算実行ならびに資金管理を遂行する。

☆IT委員会 委員長 鈴木雅之

例年同様に、クラブの紹介を兼ねたホームページの充実を図ります。また、昨年導入しましたウェブ会議システムを継続的に活用してまいります。更に、昨年実施が叶わなかった第2530地区の公共イメージ委員会IT委員会の指針に沿ってIT活用の向上に努めます。

出席状況	正会員数	39名	カード出席	0名
	本日出席会員数	32名	本日の修正出席率	82.05%